



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

愛称：**世カエル** 世界を変える技術 追加型投信／内外／株式／インデックス型



※当レポートでは、「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド」を「世界ブロックチェーン株式ファンド」、
「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）」を「予想分配金提示型コース」ということがあります。

日本の通貨がデジタル化する日、 勢いづくCBDCの今とこれから

※CBDC = Central Bank Digital Currency、中央銀行デジタル通貨

レポートのポイント

1. 現金をデジタル化する取り組み、CBDC（中央銀行デジタル通貨）に注目が集まっています
2. CBDC・決済の有識者である中島真志先生からお話を伺いました
3. CBDCやブロックチェーンが生活や仕事にどのような影響を及ぼすのかを紐解いていただきました

CBDC（中央銀行デジタル通貨）について

ブロックチェーン技術活用の動きとして最近注目されているのがCBDC（中央銀行デジタル通貨、Central Bank Digital Currency）です。これは**現金をデジタル化するもので、BIS（国際決済銀行）の最新調査では8割を超える中央銀行が調査・実験に取り組むことが判明**しています。一方で、各国の導入方法や運用方法はそれぞれ異なることや、一見すると一般のキャッシュレス決済手段に似ていることから、生活や仕事にどのような影響があるのか、その影響の大きさを測るのは簡単なことではありません。

インベスコではCBDCの動向について、ブロックチェーン技術活用の一つとして追いかけてきました。その一環として、**CBDCおよび決済についての有識者である麗澤大学教授 中島真志先生からお話を伺いました。**

中島先生からCBDCの概要を解説頂くとともに、日本ではCBDCは導入されるのか、仮に導入するときのインパクトはどの程度なのかなど、最新動向をお伺いすることができました。当レポートでは、注目されるCBDCの動きについて、中島先生の解説をお届けいたします。



CBDC（Central Bank Digital Currency） 中央銀行デジタル通貨とは

CBDCは、日本語では中央銀行デジタル通貨と呼ばれ、各国の中央銀行によって発行される、**デジタル化された現金**のことです。貨幣や紙幣に次いで**約1,000年ぶりに通貨の姿が変わる歴史的な動き**とも言われています。

中核となるブロックチェーン技術の発展や、各種電子決済の普及に伴い、現金もデジタル社会へ対応する必要性が高まったことなどを背景に、各国の中央銀行が実証実験・導入を進めています。2020年10月にはカンボジアでの正式運用が開始されたほか、中国も大規模な実証実験を進めており、2022年の北京冬季五輪前の導入が期待されています。

中央銀行デジタル通貨（CBDC）の詳しいレポートを弊社ブロックチェーン特設サイトでご覧いただけます。

「現金がデジタルに変わる日？～中央銀行デジタル通貨（CBDC）とブロックチェーン」
※PDFが表示されます。





インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

愛称：世カエル 世界を変える技術 追加型投信／内外／株式／インデックス型



中島 真志 氏
麗澤大学教授

1958年生まれ。1981年一橋大学を卒業し、同年に日本銀行に入行。調査統計局、金融研究所、国際局、金融機構局、国際決済銀行（BIS）などを経て現職。博士（経済学）。早稲田大学非常勤講師。

著書に、『SWIFTのすべて』『外為決済をCLS銀行』『入門 企業金融』、共著として、『決済システムのすべて』『証券決済システムのすべて』『金融読本』などがある。決済分野を代表する有識者として、金融庁や全銀ネットの審議会などにも数多く参加しており、最近でも「仮想通貨交換業に関する研究会」（金融庁）の委員を務めた。

2017年刊行の『アフター・ビットコイン』（新潮社）は、ビットコインとブロックチェーンを扱った1冊として注目され、約5万部のベストセラーとなった。このほど、その続編となる『アフター・ビットコイン2：仮想通貨 vs. 中央銀行－「デジタル通貨」の次なる覇者』を出版。

1. CBDCにとってブロックチェーン技術は必須なのでしょうか？

現在CBDCを作ろうとしている中央銀行の中で、**ブロックチェーン技術を使っていないところは一つもありません**。CBDCを作るときに一番怖いのはコピーされることです。デジタルデータは簡単にコピーができるという特徴がありますから、万が一にもCBDCをコピーされて、「偽札」が作られるようなことはあってはいけません。

この課題に対して、**ブロックチェーン技術を活用することで偽造を防げることがわかり、中央銀行もCBDCに取り組むことが出来るようになりました**。

歴史的にみても、貨幣はその時代に利用可能な最先端の技術を使って作られてきました。現在の最先端技術はデジタル技術であり、通貨がデジタル化していくのは**歴史の必然ではないか**と思います。紙幣が生まれて約1,000年、通貨の形が変わる稀有な瞬間を目撃しているのかもしれない。

2. 日本でのCBDCが導入されるとしたら、最短でいつ頃になるのでしょうか？

日本銀行では2021年4月から実証実験を始めました。**先行事例の、カンボジアのバコンは検討開始から約4年で正式運用を開始しました。中国も約7年程度で導入すると見られます。一方で日本だけ10年、20年かかることは考えにくく、数年程度の意外に短い期間で導入する可能性も考えられます**。

3. CBDCの開発・運営にはどのような企業が関わってくるのでしょうか？

CBDCの導入にあたり、**システムの開発・運用を中央銀行自身が行うのは難しく、ブロックチェーン技術を有するIT企業が活躍することでしょう**。例えばスウェーデンはアクセンチュアと組んでCBDCの実証実験を進めています。

他には**CBDCの決済手段としてスマホアプリや専用のカードを作るケースが見受けられます。そうした場合にはスマホ関連、カード関連の企業も関わるでしょう**。CBDC導入に向けた開発は各種企業を巻き込む、大きなインパクトがあるのではないかと思います。

4. ブロックチェーン技術の将来性について、どのように見えていますか？

海外の中央銀行の方と話をすると、「**これからはブロックチェーン技術だ、インターネット以来の発明じゃないか**」と言われることがあります。インターネットは我々の生活を大きく変えましたが、それに匹敵する技術ではないか、との話をよく聞きます。

国際送金、貿易金融そして証券のトークン化など、ブロックチェーン技術を利用したプロジェクトが数多く進められています。**そしてCBDC（中央銀行デジタル通貨）もその一つです。ブロックチェーン技術による大きな変化が全世界的に起きています**。

元々ビットコインによって普及したブロックチェーン技術ですが、今はブロックチェーン技術のほうの主役になっています。**ビットコインなどの暗号資産は、金融で手掛けてこなかった外側の世界に新たな決済手段などを生み出しました。一方でブロックチェーン技術は金融の内側、コアの部分に大きな影響を与え、さらに金融を超えて様々な産業に広がっていくことでしょう**。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド
 インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

愛称：世カエル 世界を変える技術 追加型投信／内外／株式／インデックス型



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド

モーニングスター アワード ファンドオブザイヤー 2020 国際株式型（グローバル）部門 優秀ファンド賞 受賞

※世界ブロックチェーン株式ファンドのみが受賞対象です

選定ポイント

同賞を選定する投資信託評価会社、モーニングスター社が
 世カエルを優秀ファンド賞に選定したポイント

- 1 2020年のリターンは上位2%^{※1}、運用の効率性は上位5%^{※1}
- 2 独自のスコアリングを活用した銘柄選定^{※2}
- 3 ブロックチェーン関連企業の調査は年間400件、組入対象ETFの1年リターンは海外でも上位4%^{※2} ※3

上記の選定ポイントについての詳細は
 モーニングスター社の
 ファンドオブザイヤー 2020 特集ページから
 ご覧いただけます。



<https://www.morningstar.co.jp/event/foy2020/cat-y02/fund-y05.html>

※1 比較対象となったのは、モーニングスター社が定めるモーニングスター・類似ファンド分類：国際株式・グローバル・含む日本（F）の253本

※2 当ファンドが投資成果の連動を目指す、エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックスを開発しているブロックチェーン投資専門会社であるエルウッド・アセット・マネジメントの調査・分析活動についての記述

※3 組入対象ETFは「インベスコ エルウッド グローバル ブロックチェーン UCITS ETF」であり、欧州モーニングスターカテゴリー（EAA Fund Sector Equity Technology）における2020年の1年間トータルリターンでの比較結果が上位4%

※上記の選定ポイントについては、モーニングスター社が作成したものです ※ Morningstar Award “Fund of the Year 2020”は過去の情報に基づくものであり、将来のパフォーマンスを保証するものではありません。また、モーニングスターが信頼できると判断したデータにより評価しましたが、その正確性、完全性等について保証するものではありません。著作権等の知的所有権その他一切の権利はモーニングスター株式会社並びにMorningstar, Inc. に帰属し、許可なく複製、転載、引用することを禁じます。当賞は国内追加型株式投資信託を選考対象として独自の定量分析、定性分析に基づき、2020年において各部門別に総合的に優秀であるとモーニングスターが判断したものです。国際株式型（グローバル）部門は、2020年12月末において当該部門に属するファンド579本の中から選考されました。

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

愛称：**世カエル** 世界を変える技術 追加型投信／内外／株式／インデックス型



ファンドの特色

1. 主として、マザーファンド※¹ 受益証券への投資を通じて、日本を含む世界各国のブロックチェーン関連株式に投資を行います。効率的な運用を目的として、ブロックチェーン関連株式を投資対象とする上場投資信託証券にも投資することがあります。
2. エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（円換算ベース）※²の動きに連動する投資成果※³を目指します。
3. 実質外貨建資産への投資にあたっては、原則として為替ヘッジを行いません。
4. インベスコ・キャピタル・マネジメント・エルエルシー（米国、ダウナーズグループ）に、マザーファンドの運用指図に関する権限を委託します。

◆分配方針

- 各ファンドの決算日（同日が休業日の場合は翌営業日）に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。
 - ・インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドの決算日：毎年7月10日
 - ・インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）の決算日：毎月10日
- 分配金額は、委託会社が、基準価額水準、市況動向、残存信託期間等を勘案して決定します。
- ただし、委託会社の判断により分配を行わないことがあります。

※予想分配金提示型の分配方針の詳細については下部の「予想分配金提示型の分配方針」を参照ください。

※¹ ファンドが投資対象とするマザーファンドは、「インベスコ 世界ブロックチェーン株式マザーファンド」です。

※² ◇ファンドは、エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（円換算ベース）をベンチマークとします。◇エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（円換算ベース）とは、基準日前営業日のエルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（米ドルベース）の数値を、委託会社が基準日当日の米ドル為替レート（対顧客電信売相場）で独自に円換算したものです。◇エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックスは、エルウッド・アセット・マネジメントが独自の分析に基づき選定した銘柄で構成され、ソラティブ AG（ソラティブ社）によって算出、公表されています。◇ソラティブ社は、エルウッド・ブロックチェーン・グローバル・エクイティ・インデックス（当指数）、およびその登録商標、当指数データの利用結果に関して、何時、いかなる点においても明示的、黙示的な保証または確約を行いません。ソラティブ社は当指数を正確に算出するために最善を尽くしますが、指数提供者としての義務にかかわらず、投資家および金融商品の仲介者を含む第三者に対して、当指数の誤りを指摘する義務を負いません。ソラティブ社による当指数の公表および金融商品に関連した目的での当指数または当指数の商標利用の使用許諾は、ファンドへの投資を推奨するものではなく、また、ファンドへの投資に関してソラティブ社の保証または意見を表明するものではありません。

※³ ファンドは、ベンチマークと連動する投資成果を目指して運用を行います。基準価額とベンチマークの動きは乖離する場合があります。

予想分配金提示型の分配方針

- ・予想分配金提示型の場合、分配対象額の範囲※¹内で、決算日の前営業日の基準価額※²に応じて、以下の金額の分配を目指します。
 - ※¹ 分配対象額の範囲は、経費控除後の繰越分を含む配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額とします。
 - ※² 基準価額は1万口当たりとし、支払済の分配金累計額は加算しません。

決算日の前営業日の基準価額 （1万口当たり）	分配金額 （1万口当たり、課税前）
11,000円未満	基準価額の水準等を勘案して決定
11,000円以上12,000円未満	200円
12,000円以上13,000円未満	300円
13,000円以上14,000円未満	400円
14,000円以上	500円

- ・基準価額に応じて、分配金額は変動します。
- ・基準価額が上記の一定の水準に一度でも到達すればその水準に応じた分配を継続する、というものではありません。
- ・分配を行うことにより基準価額は下落します。このため、基準価額に影響を与え、次期決算以降の分配金額は変動する場合があります。また、あらかじめ一定の分配金額を保証するものではありません。
- ・決算日の前営業日から決算日までの間に基準価額が急激に変動した場合等、基準価額水準や市況動向等によっては委託会社の判断で上記とは異なる分配金額となる場合や分配が行われない場合があります。
- * 上記は、将来の分配金の支払いおよびその金額について示唆、保証するものではありません。

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）



愛称：**世カエル** 世界を変える技術 追加型投信／内外／株式／インデックス型

収益分配金に関する留意事項

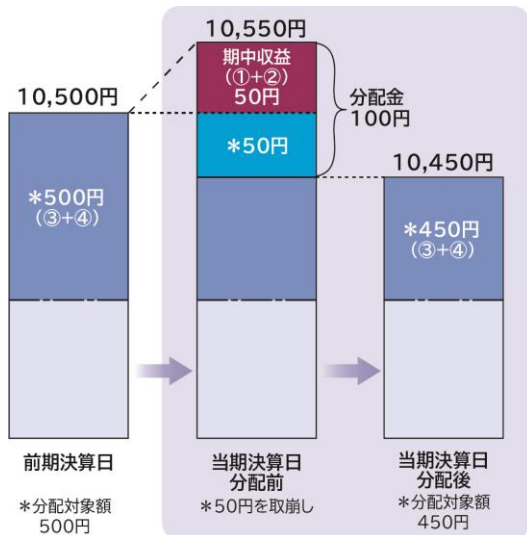
- 分配金は、預貯金の利息とは異なり、投資信託の純資産から支払われますので、分配金が支払われると、その金額相当分、基準価額は下がります。



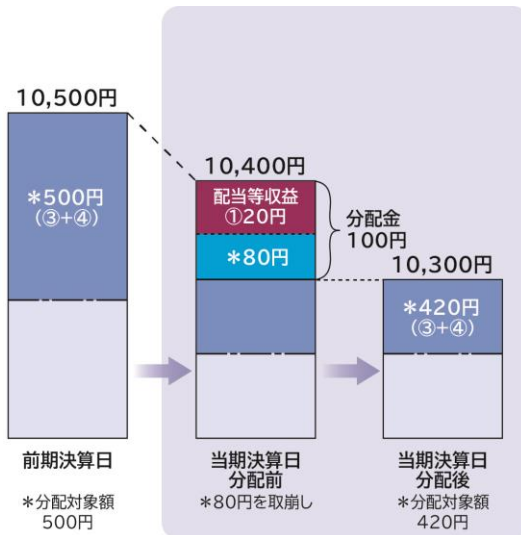
- 分配金は、計算期間中に発生した収益（経費控除後の配当等収益および評価益を含む売買益）を超えて支払われる場合があります。その場合、当期決算日の基準価額は前期決算日と比べて下落することになります。また、分配金の水準は、必ずしも計算期間におけるファンドの収益率を示すものではありません。

計算期間中に発生した収益を超えて支払われる場合

■ 前期決算日から基準価額が上昇した場合



■ 前期決算日から基準価額が下落した場合

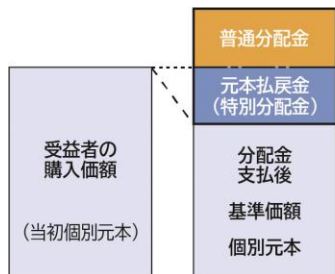


(注) 分配対象額は、①経費控除後の配当等収益および②経費控除後の評価益を含む売買益ならびに③分配準備積立金および④収益調整金です。分配金は、分配方針に基づき、分配対象額から支払われます。

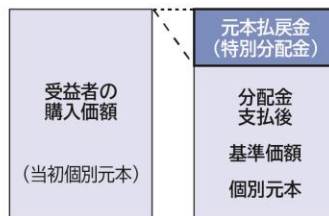
* 上記はイメージ図であり、実際の分配金額や基準価額を示唆するものではありませんのでご注意ください。

- 受益者のファンドの購入価額によっては、分配金の一部ないし全部が、実質的には元本の一部払戻しに相当する場合があります。

■ 分配金の一部が元本の一部払戻しに相当する場合



■ 分配金の全部が元本の一部払戻しに相当する場合



※元本払戻金（特別分配金）は実質的に元本の一部払戻しとみなされ、その金額だけ個別元本が減少します。また、元本払戻金（特別分配金）部分は**非課税扱い**となります。

普通分配金：個別元本（受益者のファンドの購入価額）を上回る部分からの分配金です。

元本払戻金（特別分配金）：個別元本を下回る部分からの分配金です。分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

(注) 普通分配金に対する課税については、投資信託説明書（交付目論見書）「手続・手数料等」の「ファンドの費用・税金」をご参照下さい。

当資料ご利用の際は、最終頁の「当資料のお取り扱いにおけるご注意」をお読みください。

お申し込みの際は、必ず「投資信託説明書（交付目論見書）」をご覧ください。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

愛称：**世カエル** 世界を変える技術 追加型投信／内外／株式／インデックス型



ファンドの投資リスク

ファンドは預貯金とは異なり、投資元本は保証されているものではないため、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて受益者に帰属します。ファンドは実質的に国内外の株式など値動きのある有価証券等に投資しますので、組入れた株式などの値下がりやそれらの発行者の信用状況の悪化などの影響により基準価額が変動し、損失を被ることがあります。

購入のお申し込みの際は、投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡しますので、必ず内容をご確認いただき、ファンドの内容・リスクを十分ご理解のうえ、ご自身でご判断ください。基準価額の変動要因として、①価格変動リスク、②信用リスク、③カントリー・リスク、④為替変動リスク、⑤流動性リスク、その他の留意点などがあります。詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

ファンドの費用

投資者が直接的に負担する費用

購入時手数料	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額に販売会社が定める 3.30%（税抜3.00%）以内 の率を乗じて得た額
信託財産留保額	ありません。

投資者が信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用 （信託報酬）	日々の投資信託財産の純資産総額に 年率1.573%（税抜1.43%）以内 の率を乗じて得た額とします。運用管理費用（信託報酬）は日々計上され、ファンドの基準価額に反映されます。 なおインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドでは毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。
その他の費用・手数料	<ul style="list-style-type: none"> ● 組入る有価証券の売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用などは、実費を投資信託財産中から支払うものとします。これらの費用は運用状況などによって変動するため、事前に具体的な料率、金額、計算方法および支払時期を記載できません。 ● 監査費用、目論見書・運用報告書の印刷費用などは、投資信託財産の純資産総額に対して年率0.11%（税抜0.10%）を上限として、インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドでは毎計算期間の最初の6カ月終了日および毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）では毎計算期末または信託終了のとき、投資信託財産中から支払われます。

* お客さまにご負担いただく費用の合計額については、保有期間などに応じて異なりますので、表示することができません。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

愛称：世カエル 世界を変える技術 追加型投信／内外／株式／インデックス型



お申込みメモ

購入単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。 * 分配金の受け取り方法により、「分配金再投資コース」と「分配金受取りコース」の2コースがあります。
購入価額	購入の申込受付日の翌営業日の基準価額
購入代金	販売会社が定める期日までにお支払いください。
換金単位	お申し込みの販売会社にお問い合わせください。
換金価額	換金の申込受付日の翌営業日の基準価額
換金代金	原則として換金の申込受付日から起算して5営業日目からお支払いします。
購入・換金申込不可日	ニューヨーク証券取引所、ロンドン証券取引所のいずれかの休業日またはニューヨークの銀行休業日に該当する日には、購入・換金のお申し込みの受け付けを行いません。
申込締切時間	原則として毎営業日の午後3時まで（販売会社所定の事務手続きが完了したもの）
換金制限	投資信託財産の資金管理を円滑に行うため、大口の換金申込には一定の制限を設ける場合があります。
購入・換金申込受付の中止および取り消し	取引所などにおける取引の停止、その他やむを得ない事情があるときは、購入・換金のお申し込みの受け付けを中止すること、および既に受け付けた購入・換金のお申し込みの受け付けを取り消すことがあります。
信託期間	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 2019年7月11日から2029年7月10日まで（設定日：2019年7月11日） ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 2021年3月11日から2029年7月10日まで（設定日：2021年3月11日）
繰上償還	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 信託契約の一部解約により、受益権の総口数が30億口を下回ることとなった場合などは、信託期間の途中で償還することがあります。 ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 信託設定日より1年を経過した日以降において、信託契約の一部解約により、受益権の総口数が30億口を下回ることとなった場合などは、信託期間の途中で償還することがあります。
決算日	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 毎年7月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日） ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 毎月10日（ただし、同日が休業日の場合は翌営業日）
収益分配	<ul style="list-style-type: none"> ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド 年1回の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 ■ インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型） 毎月の決算日に分配方針に基づいて収益の分配を行います。 <p>※委託会社の判断により分配を行わないことがあります。収益分配の詳細は「ファンドの特色」と「予想分配金提示型の分配方針」の項目をご参照ください。</p> <p>※「分配金再投資コース」でお申し込みの場合は、分配金は税引後無手数料で再投資されます。</p>
課税関係	課税上は株式投資信託として取り扱われます。公募株式投資信託は税法上、少額投資非課税制度の適用対象です。配当控除は適用されません。
スイッチング	「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド」と「インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）」との間でスイッチングが可能です。販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取り扱いとなる場合やファンド間でスイッチングが行えない場合があります。また、換金するファンドに対して税金がかかります。詳しくは、販売会社にご確認ください。

※各ファンドについて個別に記載がない箇所については両ファンドの共通記載事項です。
※販売会社によっては、どちらか一方のファンドのみの取り扱いとなる場合があります。



インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド インベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）

愛称：**世カエル** 世界を変える技術 追加型投信／内外／株式／インデックス型



販売会社（投資信託説明書（目論見書）のご請求・お申し込み先）

- 受益権の募集・販売の取り扱い、投資信託説明書（目論見書）の交付、運用報告書の交付代行、分配金・換金代金・償還金の支払いおよび分配金の再投資※に関する事務などを行います。

※ 分配金を受け取るコースのみを取り扱う販売会社は当該業務を行いません。

金融商品取引業者等の名称	登録番号	日本証券業協会	一般社団法人日本投資顧問業協会	一般社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	※1 世界ブロックチェーン株式ファンド取扱い販売会社	※2 予想分配金提示型コース取扱い販売会社
岩井コスモ証券株式会社	金融商品取引業者	近畿財務局長(金商)第15号	○		○	○	○
auカブコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第61号	○	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第44号	○		○	○	○
株式会社十六銀行	登録金融機関	東海財務局長(登金)第7号	○		○	○	
株式会社常陽銀行 (委託金融商品取引業者 めぶき証券株式会社)	登録金融機関	関東財務局長(登金)第45号	○		○	○	
スルガ銀行株式会社	登録金融機関	東海財務局長(登金)第8号	○			○	
日産証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第131号	○		○	○	○
PWM日本証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第50号	○		○	○	
株式会社広島銀行	登録金融機関	中国財務局長(登金)第5号	○		○	○※3	
フィデリティ証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第152号	○	○		○	○
松井証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第164号	○		○	○	○
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第165号	○	○	○	○	○
めぶき証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第1771号	○			○	
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長(金商)第195号	○	○	○	○	○

※1 世界ブロックチェーン株式ファンドはインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンドのことを表しています。

※2 予想分配金提示型コースはインベスコ 世界ブロックチェーン株式ファンド（予想分配金提示型）のことを表しています。

※3 インターネットでのみのお取り扱いとなります。

- 当ファンドの照会先 インベスコ・アセット・マネジメント株式会社（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）
電話番号：03-6447-3100 ホームページ：<http://www.invesco.co.jp/>

スキマ時間の幅広い情報収集に！

インベスコ・アセット・マネジメントTwitterページ

スマートフォンやタブレットでQRコードを読み取ってご利用ください。



「当資料のお取り扱いにおけるご注意」

当資料はインベスコ・アセット・マネジメント株式会社が作成した販売用資料です。当資料は信頼できる情報に基づいて作成されたものですが、その情報の確実性あるいは完結性を表明するものではありません。また、過去の運用実績は、将来の運用成果を保証するものではありません。当資料で詳述した分析は、一定の仮定に基づくものであり、その結果の確実性を表明するものではありません。分析の際の仮定は変更されることもあり、それに伴い当初の分析の結果と差異が生じる場合があります。当資料の中で記載されている内容、数値、図表、意見などは特に記載がない限り当資料作成時点のものであり、今後予告なく変更されることがあります。ファンドの購入のお申し込みの場合には、投資信託説明書（交付目論見書）を販売会社よりあらかじめ同時にお渡ししますので、必ず内容をご確認の上、ご自身でご判断ください。投資信託は預金や保険契約と異なり、預金保険機構または保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、登録金融機関は投資者保護基金には加入していません。ファンドのお取引に関しては、金融商品取引法第37条の6の規定（いわゆるクーリングオフ）の適用はありません。ファンドは、株式/債券など値動きのある有価証券等に投資しますので、基準価額は変動します。したがって、元本が保証されているものではありません。これらの運用による損益はすべて受益者の皆様に帰属します。

インベスコ・アセット・マネジメント

商号等：インベスコ・アセット・マネジメント株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第306号
加入協会：一般社団法人投資信託協会、一般社団法人日本投資顧問業協会

お問い合わせ先：お問い合わせダイヤル 03-6447-3100
受付：営業日の午前9時から午後5時まで
ホームページ <http://www.invesco.co.jp/>